

第3次嘉麻市行政改革実施計画
実施状況（平成29年3月31日現在）

平成29年8月
嘉 麻 市

実施状況総括表

【進捗状況総括】

進捗状況区分	平成28年度末の状況		備考
	件数	構成比(%)	
予定以上	40	74.1%	
ほぼ予定通り	14	25.9%	
遅延	0	0.0%	
未着手	0	0.0%	
計	54	100.0%	

取り組み目標なし	0	—	
----------	---	---	--

※進捗状況区分の説明

- 『 予 定 以 上 』 : 取組み目標が予定どおり、または予定を上回って進捗したもの
- 『 ほぼ予定通り 』 : 取組み目標が概ね予定どおりのもの
- 『 遅 延 』 : 取組み目標に着手したものの予定より遅れたもの
- 『 未 着 手 』 : 取組み目標に全く着手できなかったもの
- 『 取り組み目標なし 』 : 取組み目標がなかったもの

【効果額総括】

(単位:千円)

\	H28	H29	H30	H31	H32	備考
実施計画効果見込み	237,243	390,854	516,692	621,250	747,523	
平成28年度末の実績	308,434					
効果見込みと実績との比較	+71,191					

実施事項一覧表

No	実施事項	実施課	実施内容【全体目標】(概要) (期間: H28~H32)	H28進捗 状況区分	H28効果 見込額 (千円)	H28効果 実績額 (千円)	見込額と 実績額の 差額	ページ
1	計画的な財政運営	企画財政課	財政健全化計画に基づき、計画的な財政運営を行う。	予定以上	—	—		6
2	統一的な基準による地方公会計制度の導入	企画財政課	財務書類等を早期に作成し、財政マネジメントの強化を図るとともに、解りやすい財務書類等により市民等への説明責任を果たす。	予定以上	—	—		7
3-1	国民健康保険事業特別会計の経営健全化(医療費の抑制・適正化)	市民課	データヘルス計画に基づき、効率的・重点的な保健事業を展開、将来の医療費を抑制し、実質収支の黒字化を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		8
3-2	国民健康保険事業特別会計の経営健全化(国民健康保険税徴収率の向上)	税務課	国民健康保険事業の安定的運営及び税負担公平性を図るため、国民健康保険税について、計画期間内で徴収率0.5ポイントアップを目指す。	予定以上	1,227	18,786	+17,559	9
4-1	介護保険事業特別会計の経営健全化(介護給付の適正化)	高齢者介護課	介護保険事業の安定的運営のため、ケアプランの点検等を強化し、介護給付の適正化を図る。	予定以上	—	—		10
4-2	介護保険事業特別会計の経営健全化(介護保険料徴収率の向上)	高齢者介護課	介護保険事業の安定的運営を図るため、介護保険料について、計画期間内で徴収率の向上(現年度分0.1ポイント、滞納繰越分0.5ポイントアップ)を目指す。	予定以上	216	1,055	+839	11
5	水道事業会計の経営健全化	水道局	水道事業の安定的・効率的な事業運営を実践するため、有収率と収納率の向上を図る。	予定以上	4,512	6,189	+1,677	12
6	徴収連携による滞納整理の強化	税務課	関係各課と連携し、税及び強制徴収公債権については、税を中心とした滞納処分により、非強制徴収公債権及び私債権については、法的措置の実施により強制徴収を行う。	ほぼ予定どおり	—	—		13
7-1	徴収率の向上【市税】	税務課	自主財源の確保を図るため、市民税、固定資産税、軽自動車税について、計画期間内で徴収率0.5ポイントアップを目指す。	予定以上	2,744	5,477	+2,733	14
7-2	徴収率の向上【保育料】	こども育成課	保育料について、計画期間内で徴収率の向上(現年度分0.3ポイント、過年度分0.5ポイントアップ)を目指す。	予定以上	118	1,216	+1,098	15
7-3	徴収率の向上【住宅使用料】	住宅課	住宅使用料について、計画期間内で徴収率1ポイントアップを目指す。	予定以上	1,612	23,915	+22,303	16
7-4	徴収率の向上【学校給食費】	学校教育課	学校給食費について、計画期間内で徴収率の向上(現年度分0.3ポイント、滞納繰越分0.8ポイントアップ)を目指す。	予定以上	172	828	+656	17
8	使用料の見直し	企画財政課	自主財源の確保及び受益者負担の適正化の観点から、事業別又は施設別の行政コスト計算書を作成し、受益者負担割合の統一的な基準を定め、使用料の見直しを行う。	予定以上	—	—		18
9	ふるさと応援寄附金制度利用者の拡大	企画財政課	返礼品の拡充をはじめ、魅力ある制度内容を検討・実施し、ふるさと納税者の拡大を図る。	予定以上	16,000	30,396	+14,396	19
10	市有財産の売却等の推進	管財課	未利用市有財産について、売却を積極的に推進する。	ほぼ予定どおり	95,642	59,505	-36,137	20

実施事項一覧表

No	実施事項	実施課	実施内容【全体目標】(概要) (期間:H28~H32)	H28進捗 状況区分	H28効果 見込額 (千円)	H28効果 実績額 (千円)	見込額と 実績額の 差額	ページ
11	基金の効率的 運用	企画財政課	基金運用方針に基づき、安全で確実かつ有 利な方法で効率的に運用する。	ほぼ予定 どおり	20,000	13,022	-6,978	21
12	公金の効率的 運用	会計課	公金(歳計内・外現金)を資金計画に基づき、 安全で確実かつ有利な方法で運用する。	予定以上	1,000	302	-698	22
13	庁舎管理経費 等の削減	総務課	庁舎清掃業務委託の委託範囲等の見直しに より、庁舎管理経費等の削減を図る。	予定以上	4,000	5,382	+1,382	23
14	特別職給与の 特例減額(カット)の実施	人事秘書課	厳しい財政状況を踏まえ、引き続き、特別職 給与の減額を実施する(市長10%、副市長 10%、教育長7%)。	予定以上	3,100	3,135	+35	24
15	管理職手当の 特例減額(カット)の実施	人事秘書課	厳しい財政状況を踏まえ、引き続き、管理職 手当の減額を実施する(一律20%)。	予定以上	5,700	6,143	+443	25
16	タブレット活用 による経費の 削減	議会事務局	タブレットによる議案審議等を行い、事務等の 効率化を推進し、経費の削減を図る。	予定以上	—	—		26
17	組織・機構の 見直し	人事秘書課	多様化・高度化する市民ニーズや新たな行政 課題に対し、柔軟かつ適切に対応できる簡素 で効率的な組織・機構の構築について、計画 的に見直しを行う。	予定以上	—	—		27
18	総合支所の見 直し	人事秘書課	嘉麻市新庁舎施設整備等審議会の議論の経 過などを踏まえ、総合支所の機能等(業務内 容、配置職員等)について見直しを行う。	予定以上	—	—		28
19	分庁の見直し	人事秘書課	新庁舎整備と併せて、本庁機能の一本化を 実施する。	予定以上	—	—		29
20	計画的な職員 数の削減	人事秘書課	第2次職員定員適正化計画に基づき、平成39 年度当初において正規職員数(再任用職員を 除く。)を350人体制とする。	予定以上	63,000	117,000	+54,000	30
21	事務・財務手 続の簡素化	人事秘書課 企画財政課 管財課	内部事務の効率化を図るため、事務・財務手 続の簡素化を図る。	予定以上	—	—		31
22	稲築福祉バス 運行業務委託 形態の変更	社会福祉課	稲築福祉バス運行業務委託形態について、 運転業務委託に変更することにより、経費の 削減を図る。	予定以上	—	—		32
23	生活保護費の 適正化	保護課	生活保護受給者に対する就労支援事業を強 化し、医療扶助について適正化を図る。	予定以上	—	—		33
24	敬老事業の見 直し	高齢者介護 課	敬老事業について、事業の趣旨や今後の福 祉・介護事業の展開等を踏まえ、事業の見直 しを行う。	予定以上	—	—		34
25	荒廃竹林整備 事業の見直し	農林振興課	荒廃竹林整備事業について、実施状況や事 業効果を踏まえ、事業の見直しを行う。	予定以上	9,000	9,366	+366	35

実施事項一覧表

No	実施事項	実施課	実施内容【全体目標】(概要) (期間: H28~H32)	H28進捗 状況区分	H28効果 見込額 (千円)	H28効果 実績額 (千円)	見込額と 実績額の 差額	ページ
26	PPPによる新たな公共サービスの提供	企画財政課	事務事業の実施や公共施設の整備・管理・運営等について、民間活力を積極的に活用することにより、効率的かつ効果的な市民サービスの提供を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		36
27	電話交換のコールセンター化	総務課	庁内電話交換について、コールセンター方式を導入することにより、業務を効率化し職員、経費を削減するとともに、市民サービスの充実を図る。	予定以上	—	—		37
28	広報かま編集業務の民間委託等	人事秘書課	広報かま編集業務の一部について、民間等へ委託することにより、業務を効率化し、紙面等の質を見直すことにより、経費の削減を図る。	予定以上	7,043	5,536	-1,507	38
29	マスコットキャラクター(かましちゃん)事業の業務委託・譲渡	産業振興課	マスコットキャラクターに係る権利を嘉麻市観光まちづくり協会に譲渡し、職員・経費を削減するとともに、市のPR及び観光事業等の推進を図る。	予定以上	—	—		39
30	ケーブルテレビ事業の民営化	総務課	ケーブルテレビ事業を民営化することにより、業務を効率化し、市民サービスの充実を図る。	ほぼ予定どおり	1,031	142	-889	40
31	嘉麻クリーンセンター管理運営業務の民間等への委託	環境課	嘉麻クリーンセンター業務を民間等に委託することにより、業務を効率化し職員・経費の削減を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		41
33	窓口等業務の民間等への委託	市民課 税務課 各総合窓口課	各庁舎の簡易な窓口受付や諸証明発行業務などを民間等委託することにより、職員・経費を削減し、市民サービスの向上を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		42
34	公立保育所の民営化	こども育成課	公立保育所を民営化することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、保育事業の充実を図る。	予定以上	—	—		43
36	地域包括支援センター業務の民間等への委託	高齢者介護課	地域包括支援センター業務について、業務分類を行い、サブ機能を民間等へ委託することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、市民サービスの充実を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		44
37	観光協会設立による観光業務の委託	産業振興課	嘉麻市観光協会(仮称)を設立し、嘉麻市観光まちづくり協会に担っている業務を委託することにより、業務を効率化し、効果的な観光によるまちづくりを図る。	予定以上	599	599	0	45
38	スクールバス運行業務の民間委託等	学校教育課	スクールバス運行業務の民間等への委託や路線の統合を行うことにより、業務を効率化し職員・経費の削減を図る。	予定以上	—	—		46
39	嘉麻斎場管理運営業務の指定管理者の導入	環境課	嘉麻斎場の管理運営業務について、指定管理者を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		47
40	キャンプ村管理運営業務の指定管理者の導入	産業振興課	キャンプ村の管理運営業務について、指定管理者を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		48
41	美術館等管理運営業務の指定管理者の導入	生涯学習課	社会教育施設の管理運営業務について、指定管理者を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	ほぼ予定どおり	—	—		49
42	嘉穂ふるさと交流館の廃止	生涯学習課	耐用年数を大幅に経過している嘉穂ふるさと交流館について、廃止する。	ほぼ予定どおり	527	440	-87	50

実施事項一覧表

No	実施事項	実施課	実施内容【全体目標】(概要) (期間: H28~H32)	H28進捗 状況区分	H28効果 見込額 (千円)	H28効果 実績額 (千円)	見込額と 実績額の 差額	ページ	
43	社会体育施設の廃止	スポーツ推進課	休止状態等にある社会体育施設6施設について、廃止する。	予定以上	—	—		51	
44	社会体育施設の統廃合	スポーツ推進課	稲築スポーツプラザ及び稲築多目的運動広場について、その機能を他施設等に統合し、同施設を廃止する。	予定以上	—	—		52	
45	人事考課制度の本格実施	人事秘書課	能力・実績等が公平・公正に反映される人事考課制度を本格的に運用する。また、人事評価制度の評価結果を、人事管理の基礎として活用できる仕組みを整備する。	予定以上	—	—		53	
46	職員の人材育成・能力開発の推進	人事秘書課	職員350人体制を見据え、職員の人材育成・能力開発を推進する。	予定以上	—	—		54	
47	労働安全衛生制度等の充実	人事秘書課	労働安全衛生制度等の充実により、職員が働きやすい職場環境を整備し、業務能率の向上を図る。	予定以上	—	—		55	
48	長時間時間外勤務労働の削減 (ワークライフバランスの推進)	人事秘書課	職員の長時間時間外勤務労働を削減することにより、職員の心と身体の健康を保持増進し、業務能率の向上を図る。	予定以上	—	—		56	
49	職場における男女共同参画意識の徹底	男女共同参画推進課	職員に対し、男女共同参画に係る意識啓発を徹底し、職員全員が職務への意欲を高める職場環境を整備し、業務能率の向上を図る。	予定以上	—	—		57	
50	地域コミュニティの活性化	総務課	市民が地域の課題に主体的に取り組む活動の方向性に対する市の具体的な施策を検討・実施し、地域コミュニティの活性化を図る。	予定以上	—	—		58	
51	自主防災組織の組織率の向上	防災対策課	自主防災組織について、設立を促進、継続して育成することにより、災害に強い地域づくりを推進するとともに、地域コミュニティの活性化を図る。	ほぼ予定 どおり	—	—		59	
合 計						237,243	308,434	+71,191	

実施課		企画財政課	
実施事項		計画的な財政運営	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		<p>当市の経常収支比率については、平成26年度決算において93.4%となっており、財政構造的に弾力性に欠け突発的な財政需要に耐えうる余力に乏しい状況である。</p> <p>また、昭和40年~50年代に整備が集中した公共施設等の老朽化への対応がここ数年で集中すると見込まれる中、当面は、その対応に係る財源について市債の発行が増加すると想定している。</p> <p>そのため、財源の安定的な確保と経常経費の削減に努め財政の健全化を図るとともに、老朽化公共施設等の対応に当たっては、緊急度合いの高いもの等について、中・長期的な視点で市の実質負担を軽減する観点から、合併特例債を有効に活用し、将来負担の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 経常収支比率は、90%を目指す。 ● 実質公債費比率は、6%台の維持を目指す。 	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・自主財源の確保 ・経常経費の削減
		取り組み状況	実質公債費比率は、年々改善し、類似団体平均を下回っている。経常収支比率は、依然として高く、今後も自主財源の確保及び歳出削減に努めなければならない。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	93.0% 7.0%未満
		結果	93.9% 4.8%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		企画財政課	
実施事項		統一的な基準による地方公会計制度の導入	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		国から示された「統一的な基準による地方公会計の整備促進について」に従い、発生主義・複式簿記による財務書類等を早期に作成、予算編成や受益者負担の適正化等へ活用し、財政マネジメントの強化を図るとともに、解りやすい財務書類等により市民等への説明責任を果たす。	
実施状況	実施状況	取り組み目標	・財務システム等の改修 ・固定資産台帳の整備 ・職員の資質向上(随時説明会、研修等)
		取り組み状況	地方公会計制度に関する職員説明会を実施したうえで、固定資産台帳の整備を行った。随時ヒアリングなどを行うことで、制度に対する職員の理解を深めるようしている。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		市民課	
実施事項		国民健康保険事業特別会計の経営健全化(医療費の抑制・適正化)	
実施内容【全体目標】 (期間：H28～H32)		平成30年度からの県と市町村による国保共同運営を見据え、国民健康保険事業の安定的運営のため、平成27年度策定の「データヘルス計画」に基づき、国県等の補助金を活用しながら、生活習慣病の発症予防のための特定検診未受診者対策や、疾病の重症化予防のための保健指導・受診勧奨等の強化などにより、効率的・重点的な保健事業を展開、将来の医療費の抑制し、実質収支の黒字化を図る。また、近年増加している療養費について、患者アンケート等を実施することでの適正給付の推進に努める。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・特定検診未受診者対策の強化 ・保健指導・受診勧奨の強化 ・療養費に係る患者アンケートの実施
		取り組み状況	特定健診未受診者への受診勧奨については、電話勧奨やDM発送(業者委託)の実施により、制度開始後初めて受診率40%(暫定)を超えることができた。療養費に係る患者アンケートの実施については、国保広域化に伴い、給付適正化に関する基準が設定された後に対応を検討する。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	実質収支の黒字化
		結果	実質収支赤字
		目標を下回った理由	歳入においては、保険税徴収率は前年度から伸びているものの被保険者数自体の減少により税収が減少。また、共同事業において昨年度まで拠出額より交付額のほうが多かったが、高額薬剤等の影響もありH28は逆転し支出のほうが多くなっている。歳出においては、保険給付費が減少しているが、1人当たり医療費の減少傾向は確認できず、被保険者数自体の減少が全体の保険給付費減の要因であることを踏まえると、1人当たり医療費の適正化のため、今後も特定健診の受診勧奨や重症化予防等に地道に重点的に継続して取り組む必要があると考える。
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		税務課	
実施事項		国民健康保険事業特別会計の経営健全化(国民健康保険税徴収率の向上)	
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		国民健康保険事業の安定的運営及び税負担公平性を図るため、口座振替加入の促進や延滞金の厳格徴収により納期内納付を図るとともに、積極的に滞納処分に取り組み、計画期間内において、徴収率0.5ポイントアップを目指す。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替の促進 ・延滞金の厳格徴収 ・滞納処分の実施、差押の強化 ・差押不動産の公売実施 ・滞納処分執行停止の迅速かつ適正な処理
		取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・財産調査等の結果により、社会保険加入が判明したものについて、国保離脱手続きの勧奨 ・差押の強化 ・ファイナンシャルプランナーを活用した納税相談事業の実施
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	現年度及び滞納繰越分 0.1ポイントアップ
		結果	現年度+0.8%滞納繰越+3.4%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	1,227
		実績(千円)	18,786
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		<p>現年度 H27徴収率 92.6% H28徴収率 93.4% 93.4%-92.6%=0.8% H27当初予算調定額 881,629,000円 881,629,000円×0.8%=7,053,032円 滞納繰越 H27徴収率 11.2% H28徴収率 14.6% 14.6%-11.2%=3.4% H27当初予算調定額 345,093,508円 345,093,508円×3.4%=11,733,179円</p>	
備考			

実施課		高齢者介護課	
実施事項		介護保険事業特別会計の経営健全化(介護給付の適正化)	
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		介護保険事業の安定的運営のため、ケアプランの点検等を強化し、介護給付の適正化を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・ケアプラン及び住宅改修の点検強化 ・医療情報との突合・縦覧点検
		取り組み状況	ケアプランチェックについては、専門の業者に委託して77件のプランをチェックした。住宅改修については、毎月3件程度現地確認を行った。縦覧点検等についても行った。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		高齢者介護課	
実施事項		介護保険事業特別会計の経営健全化(介護保険料徴収率の向上)	
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		介護保険事業の安定的運営を図るため、徴収員による戸別訪問など徴収体制を強化し、徴収率の向上を目指す。 ● 現年度分 計画期間内に徴収率0.1ポイントアップ ● 滞納繰越分 計画期間内に徴収率0.5ポイントアップ	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・介護保険制度の周知 ・徴収員による戸別訪問及び課全員による徴収体制の強化
		取り組み状況	制度について詳細に説明するとともに徴収員による戸別訪問の強化を行った。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	【現年度分】98.73%【滞納繰越分】14.60%
		結果	【現年度分】98.79%【滞納繰越分】16.35%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	216
		実績(千円)	1,055
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		【現年度分】 平成27年度当初予算調定額×0.06% 【滞納繰越分】 平成27年度当初予算調定額×1.75%	
備考			

実施課		水道局	
実施事項		水道事業会計の経営健全化	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		水道事業の安定的・効率的な事業運営を实践するため、有収率と収納率の向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・有収率の向上・・・漏水調査の徹底 ・収納率の向上・・・給水停止の強化
		取り組み状況	・漏水調査の実施 ・給水停止等の滞納対策の徹底
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	【有収率】87.0%【収納率】97.4%
		結果	【有収率】88.0%【収納率】97.4%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	4,512
		実績(千円)	6,189
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		有収収益の増益 3,815,700m ³ × 1.0% × 146.46円=5,588,474円 収納率の増益 600,674,000円 × 0.1%=600,674円	
備考			

実施課		税務課		
実施事項		徴収連携による滞納整理の強化		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		<p>関係各課と連携し、税及び強制徴収公債権については、税を中心とした滞納処分により強制徴収を行う。</p> <p>非強制徴収公債権及び私債権については、顧問弁護士を活用し、弁護士名での催告や、訴訟の提訴などの法的措置の実施により強制徴収を行う。</p>		
実施状況	取り組み	取り組み目標	税と強制徴収公債権の滞納処分の連携	
		取り組み状況	後期高齢者医療保険料について2件、保育料について1件の差押実施	
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		税務課	
実施事項		徴収率の向上(市税)	
実施内容【全体目標】 (期間：H28～H32)		自主財源の確保と税負担の公平性を図るため、口座振替加入及び住民税特別徴収の促進や延滞金の厳格徴収により納期内納付を推進するとともに、積極的に滞納処分に取り組み、計画期間内において、徴収率0.5ポイントアップを目指す。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替及び住民税特別徴収の促進 ・延滞金の厳格徴収 ・滞納処分の実施 ・差押の強化 ・差押不動産の公売実施 ・滞納処分の執行停止の迅速かつ適正な処理
		取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・差押の強化 ・搜索実施(4回:8事案) ・不動産公売会実施(1回) ・動産公売会実施(1回) ・県派遣職員への徴収引継(県の直接徴収)の実施(26事案) ・ファイナンシャルプランナーを活用した納税相談事業の実施
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	現年度及び滞納繰越分 0.1ポイントアップ
		結果	現年度-0.2%滞納繰越+2.9%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	2,744
		実績(千円)	5,477
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		現年度 H27徴収率 97.6% H28徴収率 97.4% $97.4\% - 97.6\% = \Delta 0.2\%$ H27当初予算調定額 2,389,524,000円 $2,389,524,000円 \times \Delta 0.2\% = \Delta 4,779,048円$ 滞納繰越分 H27徴収率 15.6% H28徴収率 18.5% $18.5\% - 15.6\% = 2.9\%$ H27当初予算調定額 353,677,019円 $353,677,019円 \times 2.9\% = 10,256,633円$	
備考			

実施課		こども育成課		
実施事項		徴収率の向上(保育料)		
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		<p>自主財源の確保を図るため、口座振替加入の促進などにより納期内納付を推進するとともに、督促・催告・呼出の徹底や児童手当引去りの積極的活用などにより、徴収率の向上を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 現年度分 計画期間内に徴収率0.3ポイントアップ ● 過年度分 計画期間内に徴収率0.5ポイントアップ 		
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・納期内納付及び口座振替の促進 ・督促、催促、呼出の徹底 ・児童手当引去りを積極的に活用 	
		取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・納期内納付及び口座振替の促進 ・児童手当(特別徴収等)より引去り ・催告、呼出等の徹底 ・納付相談の実施 	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	【現年度分】98.22%【滞納繰越分】33.96%	
		結果	【現年度分】98.3%【過年度分】44.13%	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	118	
		実績(千円)	1,216	
		実績が見込みを下回った理由	—	
効果額算出方法等		<p>98.3%(H28徴収率)－98.16%(H27徴収率)＝0.14% 181,569,000円(H27調定額)×0.14%＝254,196円 44.13%(H28徴収率)－33.86%(H27徴収率)＝10.27% 9,371,361円(H27調定額)×10.27%＝962,438円 【効果額】254,196円＋962,438円＝1,216,634円</p>		
備考				

実施課		住宅課	
実施事項		徴収率の向上(住宅使用料)	
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		自主財源の確保を図るため、口座振替加入の促進などにより納期内納付を推進するとともに、訪問徴収や納付指導の強化、滞納者への訴えの提起などの取組みにより、計画期間内において、徴収率1.0ポイントアップを目指す。	
実施状況	取組み	取組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・口座振替の促進 ・連帯保証人に対する納付指導協力依頼 ・滞納処分の実施 ・納付指導による徴収の強化 ・滞納者への訴えの提起
		取組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・督促状・催告書・保証人通知による納付催告・高額滞納者に対し、法的措置を実施(訴えの提起:36件 強制執行:11件) ・少額滞納者に対し、市営住宅家賃納付指導員が訪問し、納付指導を実施
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	【現年度分】91.85%【滞納繰越分】9.92%
		結果	【現年度分】96.04%【滞納繰越分】11.55%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	1,612
		実績(千円)	23,915
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		現年度分 H27年度当初予算調定基礎額×4.19% $420,747,527円 \times 4.19\% = 17,629,321円$ 滞納繰越分 H27年度当初予算調定基礎額×1.63% $385,641,954円 \times 1.63\% = 6,285,964円$	
備考			

実施課		学校教育課	
実施事項		徴収率の向上(学校給食費)	
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		自主財源の確保を図るため、催告や支払督促の徹底などにより、徴収率の向上を目指す。 ● 現年度分 計画期間内に徴収率0.3ポイントアップ ● 滞納繰越分 計画期間内に徴収率0.8ポイントアップ	
実施状況	取り組み	取り組み目標	督促、催告、呼出の徹底
		取り組み状況	督促、催告、呼出の徹底
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	【現年度分】98.26%【滞納繰越分】23.43%
		結果	【現年度分】98.79%【滞納繰越分】23.21%
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	172
		実績(千円)	828
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		【現年度分】 H27調定額(基本額)×徴収率の伸び率(H28-H27) $143,252,595 \times (98.79\% - 98.21\%) = 830,865$ 円 【滞納繰越分】 H27調定額(基本額)×徴収率の伸び率(H28-H27) $14,591,509 \times (23.21\% - 23.23\%) = -2,918$ 円 【現年分効果額】+【滞納繰越分効果額】 827,947円	
備考			

実施課		企画財政課	
実施事項		使用料の見直し	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		自主財源の確保及び受益者負担の適正化の観点から、統一的な基準による地方公会計制度の導入を期に、事業別又は施設別の行政コスト計算書を作成し、受益者負担割合の統一的な基準を定め、使用料の見直しを行う。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	統一的な基準による地方公会計制度導入準備
		取り組み状況	使用料を見直すための基準を作成するために、事業別又は施設別の行政コスト計算書を作成する準備として、固定資産台帳の整備を行った。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		企画財政課		
実施事項		ふるさと応援寄付金制度利用者の拡大		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		返礼品の拡充をはじめ、魅力ある制度内容を検討・実施し、ふるさと納税者の拡大を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	返礼品の拡充	
		取り組み状況	謝礼品の拡充及び特集ページでのPR	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	利用者の増	
		結果	6,635件増 (H27利用者数より)	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	16,000	
		実績(千円)	30,396	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	51,072 - 20,676 = 30,396 (H28純利益)(H27純利益)(効果額) ※51,072 = 130,227 - 79,155 (H28純利益)(H28寄付額)(H28歳出額) ※20,676 = 48,589 - 27,913 (H27純利益)(H27寄付額)(H27歳出額)	
	備考			

実施課		管財課	
実施事項		市有財産の売却等の推進	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		<p>未利用財産について、売却を積極的に推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存の未利用財産の貸付者への売却促進活動 ・既存の未利用財産の隣接所有者への売却促進活動 ・広報、広告等活動の積極的な推進 ・住宅メーカー等への売却物件の紹介 <p>現段階で売却可能財産の見直しを行い、優先順位をつけ売却を行う。</p>	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・売却物件の紹介、活動 ・広告、広報等の活用
		取り組み状況	市報やホームページ、ケーブルテレビを利用して幅広く広告。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	95,642
		実績(千円)	59,505
		実績が見込みを下回った理由	公募等を行ったが、希望者がおらず予定どおりに売却できず、見込額に達せなかった。
効果額算出方法等		<ul style="list-style-type: none"> ・なつきヶ丘団地 32,965,430円 ・長野深見団地 14,540,000円 ・その他普通財産 11,999,756円 	
備考			

実施課		企画財政課		
実施事項		基金の効率的運用		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		基金を基金運用方針に基づき、安全で確実かつ有利な方法で効率的に運用する。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	基金の一括運用方針を定め、一括運用の実施	
		取り組み状況	基金の一括運用方針を定め、超低金利の中、超長期債を中心に運用し、債券の中途売却を行うなど積極的な運用を行った。	
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	20,000	
		実績(千円)	13,022	
		実績が見込みを下回った理由	日本銀行の金融政策により、超低金利の状態が続いたため。	
		効果額算出方法等	H28年度基金運用益－H27当初予算額(基準額) 106,159－93,137＝13,022	
	備考			

実施課		会計課	
実施事項		公金の効率的運用	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		公金(歳計内・外現金)を資金計画に基づき、安全で確実かつ有利な方法で効率的に運用する。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・資金計画の策定 ・資金計画に基づいた短期運用(継続) ・資金計画に基づいた債券運用(新規実施)
		取り組み状況	<p>毎月の収支計画に基づいて、資金の短期運用を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利率入札を行い定期性預金の運用: 2口 ・利率入札を行い譲渡性預金の運用: 23口 ・債券の運用: 2口
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	1,000
		実績(千円)	302
		実績が見込みを下回った理由	低金利政策により、資金運用に影響が出たため。
効果額算出方法等		歳計現金資金運用に伴う利息等の積算による。	
備考			

実施課		総務課		
実施事項		庁舎管理経費等の削減		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		庁舎清掃業務委託の委託範囲(人数・時間など)等の見直し及び新庁舎等建設により、庁舎管理経費等の削減を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	庁舎清掃業務の人数・時間削減による影響、コストダウン等を調査のうえ実施	
		取り組み状況	人数、時間、清掃箇所及び回数を見直しを行った。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	4,000	
		実績(千円)	5,382	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	平成27年度支出額－平成28年度支出額 14,933,996円－9,551,873円＝5,382,123円	
	備考			

実施課		人事秘書課		
実施事項		特別職給与の特例減額(カット)の実施		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		厳しい財政状況を踏まえ、引き続き、特別職給与の特例減額(カット)を実施する。 ● 市長 10%カット ● 副市長 10%カット ● 教育長 7%カット		
実施状況	取り組み	取り組み目標	特別職給与の特例減額の実施	
		取り組み状況	平成19年4月1日から継続して実施	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	3,100	
		実績(千円)	3,135	
		実績が見込みを下回った理由		
		効果額算出方法等	特例減額実施前総額 34,312千円 特例減額後支払い総額 31,177千円	
	備考			

実施課		人事秘書課	
実施事項		管理職手当の特例減額(カット)の実施	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		厳しい財政状況を踏まえ、引き続き、管理職手当の特例減額(カット)を実施する。 ● 一律20%カット	
実施状況	取り組み	取り組み目標	管理職手当の特例減額の実施
		取り組み状況	平成19年4月1日から継続して実施
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	5,700
		実績(千円)	6,143
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	特例減額実施前総額 30,714千円 特例減額後支払い総額 24,571千円
	備考		

実施課		議会事務局	
実施事項		タブレット活用による経費の削減	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		タブレットによる議案審議等を行い、ペーパーレス化と資料作成事務等の効率化を推進し、経費の削減を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・効果検証 ・タブレット貸与者拡大の検討 ・通信契約更新
		取り組み状況	平成28年9月に機器導入から2年となり、更新を行った。更新前の機器はWifi環境の下で使用可能であるので、課長補佐、係長など必要な部署にタブレットを配布し、議会や委員会、庁内会議等で活用し、更なるペーパーレスを実施するとともに、インターネット検索の効率化を図った。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		人事秘書課		
実施事項		組織・機構の見直し		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		多様化・高度化する市民ニーズや新たな行政課題に対し、柔軟かつ適切に対応できる簡素で効率的な組織・機構の構築について、計画的に見直しを行う。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	随時、検討及び実施	
		取り組み状況	クリーンセンター民間業務委託、係統合などによる組織の簡素化等を実施しつつ、窓口業務のアウトソーシングを行い、計画的な組織の見直しに取り組んでいる。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		人事秘書課	
実施事項		総合支所の見直し	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		嘉麻市新庁舎施設整備等審議会の議論の経過などを踏まえ、総合支所の機能等(業務内容、配置職員など)について、見直しを行う。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	市民ニーズや行政需要に応じた総合支所機能のあり方について、随時検討・見直し
		取り組み状況	組織機構専門部会において、支所の組織機構及び事務分掌等について、引き続き検討を行っている。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		人事秘書課		
実施事項		分庁の見直し		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		新庁舎整備と併せて、本庁機能の一本化を実施する。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	本庁機能の一本化に向けた検討	
		取り組み状況	組織機構専門部会において、本庁と支所間の業務上の関係性について、引き続き検討を行っている。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		人事秘書課	
実施事項		計画的な職員数の削減	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		第2次職員定員適正化計画に基づき、平成39年度当初において正規職員数(再任用職員を除く)を350人体制とする。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	第2次職員定員適正化計画に基づく正規職員の定数管理
		取り組み状況	職員総数: 415人 (目標指標より6人減)
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	421人
		結果	415人
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	63,000
		実績(千円)	117,000
		実績が見込みを下回った理由	
		効果額算出方法等	削減人数13人(当初見込み7人+6人) × 9,000千円
	備考		

実施課		人事秘書課、企画財政課、管財課		
実施事項		事務・財務手続の簡素化		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		内部事務の効率化を図るため、事務・財務の手続きを、現状から下位職への権限委譲も含めて、法令の要請やチェック体制を確保しつつ、簡素化を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	・現状分析 ・見直し案の検討	
		取り組み状況	財務に係る決裁区分の見直しや事務を簡素化するため、財務規則等の改正案を検討した。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		社会福祉課	
実施事項		稲築福祉バス運行業務委託形態の変更	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		稲築福祉バス運行業務委託形態について、業務全部委託から運転業務委託に変更することにより、経費の削減を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	委託形態変更の検討
		取り組み状況	平成28年度新規にバス2台を購入し、平成29年度以降運転業務委託のみで実施。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		保護課	
実施事項		生活保護費の適正化	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		生活保護受給者に対する就労支援事業を強化し、自立を促進するとともに、生活保護費の60%を占めている医療扶助について、後発医療薬品使用の推進等により適正化を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・頻回受診及び重複受診の適正化 ・後発医療薬品使用の推進 ・医療費の他法他施策の活用 ・就労支援プログラムを策定し自立促進
		取り組み状況	調剤薬局へ文書で後発医療薬品使用促進への協力依頼を行った。 特定医療費(指定難病)支給認定申請の個別支援を行った。 就労支援2名(業者委託)により、生活保護者に対する就労支援を行った。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	【後発医療薬品使用目標】62% 【自立世帯目標】5世帯
		結果	【後発医療薬品使用目標】62% 【自立世帯】8世帯
		目標を下回った理由	
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		高齢者介護課		
実施事項		敬老事業の見直し		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		高齢者の長寿をお祝いし、敬老祝金の支給などを行っている敬老事業について、当該事業の趣旨や今後の高齢化の進展による福祉・介護事業の展開等を踏まえ、事業の見直しを行う。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	・近隣自治体の状況調査等 ・見直し方針の策定	
		取り組み状況	近隣自治体の状況調査等をH28年度に実施。現在行っている4つの敬老事業について縮減及び廃止を含めて見直しの検討を行っている。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		農林整備課		
実施事項		荒廃竹林整備事業の見直し		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		荒廃竹林整備事業について、実施状況や事業効果を踏まえ、事業の見直しを行う。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	荒廃竹林整備事業の見直し	
		取り組み状況	H27年度は伐竹作業員賃金を含んだ事業費に対し、森林組合に補助金として支出。H28年度は伐竹作業員を設置せず、森林組合施業単価と従前の本市施業単価との差額を補助金として支出するなどの事業見直しを実施。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	9,000	
		実績(千円)	9,366	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	H27荒廃竹林整備事業補助金当初予算計上額(基準額) - H28荒廃竹林整備事業補助金	
	備考			

実施課		企画財政課		
実施事項		PPPによる新たな公共サービスの提供		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		事務事業の実施や公共施設の整備・管理・運営等について、民間活力を積極的に活用することにより、効率的かつ効果的な市民サービスの提供を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・PPPの研究(先進地視察等) ・現状把握、PPPに適合する事務事業等の調査 	
		取り組み状況	PPPに関する研修会に参加し、PPPを活用した他団体の事例などについての知識を習得し、嘉麻市に活用できる事例等の検討を行った。	
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		総務課		
実施事項		電話交換のコールセンター化		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		庁内電話交換について、コールセンター方式を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、市民サービスの充実を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	・コールセンター方式及び委託仕様等の検討 ・委託業者選考・決定	
		取り組み状況	コールセンター方式の導入について、効果額等の検討を行った。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		人事秘書課	
実施事項		広報かま編集業務の民間委託等	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		広報かま編集業務の一部について、民間等へ委託することにより、業務を効率化するとともに、広報紙の紙面等の質を見直すことにより、経費の削減を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・広報かま編集業務の一部を民間等へ委託 ・紙面の質の見直し
		取り組み状況	広報嘉麻制作に係る企画立案、取材、編集、印刷、仕分け、担当課との連絡調整など委託可能な一切の業務内容全てを民間業者へ委託
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	7,043
		実績(千円)	5,536
		実績が見込みを下回った理由	
効果額算出方法等		事業コスト(決算額) + 人件費を前年度比で比較した額	
備考			

実施課		産業振興課	
実施事項		マスコットキャラクター(かましちゃん)事業の業務委託・譲渡	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		マスコットキャラクター(かましちゃん)事業について、平成28年度に設立を予定している嘉麻市観光協会(仮称)に、マスコットキャラクター(かましちゃん)に係る全ての権利を譲渡し、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、市のPR及び観光事業等の積極的・効果的な推進を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	事業の業務委託に向けた協議
		取り組み状況	事業の業務委託について協議を行い、新年度より業務委託を行う。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		総務課	
実施事項		ケーブルテレビ事業の民営化	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		嘉麻市ケーブルネットワーク設備譲渡計画に基づき、ケーブルテレビ事業を民営化することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、ICTによる市民サービスの充実を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	ケーブルテレビ事業の民営化
		取り組み状況	平成28年4月1日より、九州テレ・コミュニケーションズ(株)に事業譲渡を行い、サービスの多様化(チャンネル数及びインターネットプランの増加)及びサービス提供エリアの拡張が進められている。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	1,031
		実績(千円)	142
		実績が見込みを下回った理由	想定よりもケーブルテレビ利用料の免除額が大きくなったため。 想定額: 16,000千円 実免除額: 16,889千円
		効果額算出方法等	H27赤字額40,014千円-H28赤字額39,872千円=142千円 ※赤字額=デジタルSTBリース料22,983千円+減免額16,889千円
	備考		

実施課		環境課	
実施事項		嘉麻クリーンセンター管理運営業務の民間等への委託	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		嘉麻クリーンセンター業務を民間等に委託することにより、業務を効率化し職員・経費の削減を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・民間等委託に向けての委託方法、仕様等の検討、決定 ・受託希望者の選考
		取り組み状況	平成29.4.1民間委託済
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		市民課、税務課、各総合窓口課	
実施事項		窓口等業務の民間等への委託	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		各庁舎の窓口業務について、簡易な受付や諸証明発行業務などを民間等に委託することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、市民サービスの向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・窓口業務の民間等への委託仕様等の検討 ・委託業者選考、決定 ・業務委託移行・引継期間(平成29年1~3月)
		取り組み状況	窓口業務の民間等への委託仕様等の検討を行い、委託業者は平成29年5月に決定。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		こども育成課	
実施事項		公立保育所の民営化	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		公立保育所を民営化することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、保育事業の充実を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所施設の見直し委員会及び附属機関の設置 ・実施方針及び整備計画の策定 ・市民説明会の実施 ・移管先法人公募及び選定
		取り組み状況	<ul style="list-style-type: none"> ・嘉麻市立保育所施設見直し検討委員会の設置 ・保護者説明会実施(6回) ・民営化対象保育所の選定 ・移管先事業者公募及び選定
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		高齢者介護課	
実施事項		地域包括支援センター業務の民間等への委託	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		地域包括支援センター業務について、コア機能とサブ機能の業務分類を行い、サブ機能について民間等へ委託することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、地域に密着した市民サービスの充実を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	地域包括支援センター業務について、コア機能業務とサブ機能業務を仕分け
		取り組み状況	ハード面のシステム改修は完了し、予定通り平成29年度からシステム稼働が開始出来た。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		産業振興課	
実施事項		観光協会設立による観光業務の委託	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		嘉麻市観光協会(仮称)を設立し、嘉麻市観光まちづくり協議会で担っている業務を同協会に委託することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、効果的な観光によるまちづくりを図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・嘉麻市観光協会(仮称)の設立 ・業務移行
		取り組み状況	観光協会の設立に至った。観光まちづくり協議会等からの業務移行も順調に進んだ。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	599
		実績(千円)	599
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		平成28年度当初補助金額8,833千円－平成27年度当初予算計上額経費(賃金4,603千円＋共済費1,234千円＋講師謝礼50千円＋謝礼50千円＋印刷製本費1,643千円＋備品購入費49千円＋補助金1,803千円)＝▲599千円	
備考			

実施課		学校教育課		
実施事項		スクールバス運行業務の民間委託等		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		スクールバス運行業務の民間等への委託や、路線の統合を行うことにより、業務を効率化し職員・経費の削減を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	・嘉穂中学校スクールバス及び嘉穂小学校スクールバス路線の統合の検討 ・嘉穂中学校スクールバス運行業務の民間等委託	
		取り組み状況	運行管理委託業者を決定するため、業者選考プロポーザルを実施し、小中学校の路線統合のための路線及び乗降場所の変更等を行った。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		環境課	
実施事項		嘉麻斎場管理運営業務の指定管理者の導入	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		嘉麻斎場の管理運営業務について、指定管理者を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度導入準備 指定管理者公募、選定
		取り組み状況	平成29.4.1指定管理者制度導入済
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		産業振興課	
実施事項		キャンプ村管理運営業務の指定管理者の導入	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		キャンプ村(古処山キャンプ村遊人の杜、馬見山キャンプ村)の管理運営業務について、指定管理者を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者制度導入準備 指定管理者公募、選定
		取り組み状況	指定管理者制度を導入する準備等を行い、管理者の公募・選定ともに完了した。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		生涯学習課	
実施事項		美術館等管理運営業務の指定管理者の導入	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		織田廣喜美術館及び図書館等の社会教育施設の管理運営業務について、指定管理者を導入することにより、業務を効率化し職員・経費を削減するとともに、利用者へのサービス向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・課内検討体制の整備 ・指定管理者導入施設の洗い出し、導入方法の検討 ・審議会及び教育委員会への報告
		取り組み状況	課内会議を行い検討体制の整備を行いました。近隣市町の状況確認及び情報収集を行いました。また、各審議会への状況報告を行いました。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		生涯学習課	
実施事項		嘉穂ふるさと交流館の廃止	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		耐用年数を大幅に経過している嘉穂ふるさと交流館について、廃止する。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大隈分館、利用団体への説明 ・文化財保護審議会委員への説明 ・交流館見学中止の周知
		取り組み状況	利用団体の調整期間を考慮して、嘉穂地区公民館大隈分館活動を除く外部の一般利用は平成29年度までとすることで外部団体等には周知を行っています。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	527
		実績(千円)	440
		実績が見込みを下回った理由	外部団体による嘉穂ふるさと交流館の利用が前年同様にあり、また、系の事業も継続して実施しているなど、交流館の利用が継続する間は、施設清掃は実施する必要があると判断したため。
		効果額算出方法等	清掃委託料(87千円)と樹木剪定委託料(440千円)のうち、樹木剪定委託料を削減したことによる。
	備考		

実施課		スポーツ推進課	
実施事項		社会体育施設の廃止	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		休止状態等にある社会体育施設の6施設(嘉穂プール、嘉穂テニスコート、稲築プール、稲築鴨生公園内テニスコート、稲築山野運動公園内テニスコート、碓井青少年センター)について、廃止する。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止計画(仮称)の協議及び策定 ・稲築山野運動公園内テニスコートの休止 ・施設廃止に係る条例改正
		取り組み状況	平成28年6月議会において、休止状態等にある社会体育施設6施設について施設廃止に係る条例改正を行った。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		スポーツ推進課		
実施事項		社会体育施設の統廃合		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		稲築スポーツプラザ及び稲築多目的運動広場について、その機能を他施設等に統合し、同施設を廃止する。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	廃止	
		取り組み状況	平成28年3月議会において、施設廃止に係る条例改正を行った稲築スポーツプラザについて、解体撤去工事を実施した。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		人事秘書課		
実施事項		人事考課制度の本格実施		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		能力・実績等が公平・公正に反映される人事考課制度を本格的に運用する。 また、地方公務員法の改正により、平成28年4月1日から人事評価制度が制度化されるため、その評価結果を任用、給与、分限その他の人事管理の基礎として活用できる仕組みを整備する。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	任免及び給与等に順次、考課結果を活用	
		取り組み状況	人事考課制度の浸透を図るなど、平成30年度から実施予定にしている全職員を対象とした考課結果の反映(給与面)等について、取り組みを進めている。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		人事秘書課		
実施事項		職員の人材育成・能力開発の推進		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		職員350人体制を見据え、職員の人材育成・能力開発を推進する。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・職員講師団の設置及び講師団による研修の実施 ・コーチング研修等、研修内容の充実 ・新規採用職員に対するサポート制度の創設 ・徴収業務専門員や社会教育主事等の計画的な育成 	
		取り組み状況	自治大学校や市町村アカデミーをはじめとする各種研修制度を活用しながら、個々の職員の能力向上を図る取り組みを実施している。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		人事秘書課	
実施事項		労働安全衛生制度等の充実	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		労働安全衛生制度等の充実により、職員が働きやすい職場環境を整備し、業務能率の向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生委員会活動の活性化 ・ハラスメント対策の強化 ・心と体のネットワークによる初動体制の強化 ・病休者対策の推進
		取り組み状況	毎月1回の安全衛生委員会を実施することにより、ハラスメント対策を含めた職員の職場環境の改善に向けて取り組みを行っている。また、職員の疾病予防対策や健康の保持、増進への働きかけも積極的に実施している。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		人事秘書課	
実施事項		長時間時間外勤務労働の削減(ワークライフバランスの推進)	
実施内容【全体目標】 (期間:H28~H32)		職員の長時間時間外勤務労働を削減することにより、職員の心と身体の健康を保持増進し、業務能率の向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	・ノー残業日の推進 ・過重勤務者対策の強化 ・コーチング研修等によるチーム力の向上
		取り組み状況	コーチング研修やチーム力アップ研修等を行うことにより、組織内での連携の強化及び業務能率の向上を図っている。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
		効果額算出方法等	—
	備考		

実施課		男女共同参画推進室	
実施事項		職場における男女共同参画意識の徹底	
実施内容【全体目標】 (期間: H28～H32)		職員に対し、男女共同参画に係る意識啓発を徹底し、職員全員が職務への意欲を高める職場環境を整備し、業務能率の向上を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	職員に対する意識啓発(仕事と家庭の調和(ワークライフバランス)について～管理職の「イクボス」養成～: 予定)
		取り組み状況	平成28年度は、福岡県副知事(大曲昭恵氏)を講師として「管理職向けイクボス養成など」をテーマに男女共同参画に関する職員研修会を実施した。管理職向け(60人参加)、一般職員向け(56人参加)の2部構成で実施した。
		進捗状況区分	予定以上
		「遅延」、「未着手」となった理由	—
	指標	目標	—
		結果	—
		目標を下回った理由	—
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			

実施課		総務課		
実施事項		地域コミュニティの活性化		
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		市民が地域の課題に主体的に取り組む活動の方向性を、地域の自主性及び自立性を踏まえ検討するとともに、その方向性に対する市の具体的な施策(支援策)を検討・実施し、地域コミュニティの活性化を図る。		
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティ活性化委員会(仮称: 庁内組織)の設置 ・現状分析、今後の方向性検討 	
		取り組み状況	平成28年度に高松市・神戸市の地域コミュニティ先進地を視察。今後の地域コミュニティ化の方向性を検討していく。	
		進捗状況区分	予定以上	
		「遅延」、「未着手」となった理由	—	
	指標	目標	—	
		結果	—	
		目標を下回った理由	—	
	効果額	見込み(千円)	—	
		実績(千円)	—	
		実績が見込みを下回った理由	—	
		効果額算出方法等	—	
	備考			

実施課		防災対策課	
実施事項		自主防災組織の組織率の向上	
実施内容【全体目標】 (期間: H28~H32)		自主防災組織について、設立を促進、継続して育成することにより、災害に強い地域づくりを推進するとともに、地域コミュニティの活性化を図る。	
実施状況	取り組み	取り組み目標	<ul style="list-style-type: none"> ・出前講座の実施 ・組織運営補助金の交付 ・資機材等購入補助金の交付
		取り組み状況	平成28年度においては行政区を対象とした出前講座や防災学習会等を8行政区に対して13回開催。うち6行政区により4つの自主防災組織が設立され、補助金を活用して防災資機材等の整備が図られました。
		進捗状況区分	ほぼ予定どおり
		「遅延」、「未着手」となった理由	
	指標	目標	組織率50%
		結果	組織率8%
		目標を下回った理由	自主防災組織の設立については、組織が形骸化しないためにも、その趣旨などについて十分理解を得る必要があり、そのための出前講座や学習会などに想定以上の時間を要しているため。
	効果額	見込み(千円)	—
		実績(千円)	—
		実績が見込みを下回った理由	—
効果額算出方法等		—	
備考			